

～ 教育長あいさつ ～



教育長 松永 光親

人口減少・少子高齢化の進展、急速な技術革新、グローバル化の進展、子どもの貧困や虐待などの社会問題の顕在化など、著しく変化しています。また、教育に関する制度面や内容面においても、学習指導要領の着実な実施、ICT端末の活用、学校部活動の地域展開、学校における働き方改革など急激に改革が進められています。

そのような中、持続可能な社会の創り手となるために必要な資質・能力を身に付けた子どもたちを育成するとともに、充実した幼児教育・学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校・家庭・地域社会と共有して実現していくことが重要であると考えています。

そのためには、社会で自立して主体的に生きぬく力の育成をめざし、他を思いやる心の醸成と人権の尊重、自己肯定感・自己有用感の高揚、個別最適な学び・協働的な学びの実現、社会参画意識の醸成などの令和の時代の教育課題に対応するとともに、地域の絆を強め、地域の実情に応じた教育を推進し、共生社会の実現、活力あるコミュニティの形成を推進していかなければならないと思っています。

引き続き、社会に開かれた教育課程を意識した「地域とともにある学校づくり」の視点での五者連携のもと子どもたちの力をつけていく必要があります。また、「学校を核とした地域づくり」との一体的な取組の充実を図りながら、「主体性をもった子どもの育成」を継続して進めて参ります。その基盤となる、人権尊重の心温かい学校づくりやまちづくりを展開するため、全力を尽くしてまいります。

令和8年度～10年度 長洲町教育改革未来プロジェクトアクションプラン

自分なりの問いを立て、主体的に取り組み共に学びを深める探究的な学習を目指します。

授業改善

- 学校の研究テーマに合わせて、教師1人1人が課題を設定し、日常的に授業改善を行います。
- 校内研修にて、対話と振り返りを行いながら、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を目指します。
- 学校組織でタブレット端末の知識向上を図り、教育活動における効果的なICT活用に取り組みます。

基礎・基本の定着

- 授業では、教師と子どもたちが「単元のゴールの姿」を共有し、学習内容の定着を確認するために、まとめや振り返り活動を行います。
- ICT等を活用しながら児童・生徒の学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識及び技能が身に付くための実践を行います。
- 地域学校協働活動を通して、基礎・基本の定着をサポートします。

家庭学習の充実

- 家庭と連携し、生活習慣や学習習慣の確立に努めます。
- 家庭での学習方法を具体的な例（「家庭学習の手引き等」など）を示します。
- 自ら計画（時間、内容）を立てて、学習できる児童生徒を育てるために、ICTを活用します。

人権教育を基盤とした学級づくり

教育委員あいさつ



教育長職務代理者
馬場 陽一

令和8年度がスタートし、町内の小中学校で入学式が開催されました。教育委員として母校の六栄小学校の入学式に参加しました。かわいい新入生は34人でした。我が子たちの時は、3クラスあり100人以上はいたと思います。今年の町内の新入生は105人でした。このことから少子化の現実を見せつけられました。

少なくなってきた子どもたちは、長洲町の宝であると思います。この子どもたちが夢を持ちその夢を叶えるための学びが十分できるように尽力していこうと思っています。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

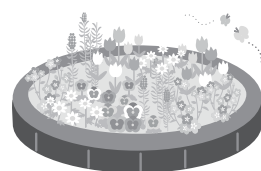


教育委員
塚本 俊介

20数年前、中学生による連続殺人が起きた兵庫県のある地域は、地域の努力によって今では、人の繋がり地域環境の手入れが行き届いた安心な街になっていると聞きます。

学校参観で長洲町の小中学校を訪れるとき、花壇が整備され四季の花々がきれいに咲いている光景を目にします。花壇の草花は、児童生徒の情操教育に大きな貢献をしています。

教職員の皆さんにとっては維持管理が大変と思いますが、私は心から応援しています。



教育委員
岩切 久美子

AIの進化により、日常生活でも便利なツールが増えています。

教育現場でもタブレット授業が広がる中、大切なのは「活用」と「利用」の違いを理解することです。

機械に頼りすぎず、自分で考える力を持ちながら上手に使ってほしいと思います。ぜひ家庭でも使い方を話し合ってみてください。



教育委員
福島 美智子

教育委員2年目です。昨年は各学校を訪問させていただき、長洲の子どもたちの明るさ、元気さ、人懐っこさを感じることができ、とても嬉しかったです。その一方で、長洲の子どもたちの学力を数値で見させていただく機会も多く、全国や県の平均を下回る教科も複数あるのが現状です。子どもたちの学力を数値だけで計ることはできませんが、数値からわかることもたくさんあると思います。

長洲の子どもたちが、「なりたい自分」を目指す時、より多くの選択肢が持てるよう、学ぶ力、学びたいと思う気持ちをより向上できるような環境づくりに関わっていきたいと思います。



長洲町PTA連合会
会長 村島 佳行

本年度、長洲町PTA連合会の会長を務めます、長洲中学校PTA会長の村島です。

学校・地域・保護者の皆さんと一緒に、長洲町の子どもたちのためになる活動をしていきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

まちの学校紹介

長洲中学校



校長
あおやま けんじ
青山 賢治

教頭
みやけ のぶあき
三宅 伸明

主幹教諭
はしもと かずえ
橋本 一恵

教育目標

成功体験の創造 ～たゆむことなく、共に成長し続けようとする生徒の育成～

○めざす学校像

- 1 一人一人に心の居場所のある学校
- 2 みんなから応援され愛される学校

○めざす生徒像

- 1 とともに学び、成長しようとする生徒
- 2 人権感覚を大切にする生徒
- 3 心身ともに逞しい生徒

本年度の取組

○具体的な重点取組事項

- 1 子どもを学びの主体とする「熊本の学び」の推進
- 2 誰一人取り残さない学びの保障と教員一人一人の授業力の向上
- 3 校内研究を基にした授業改善の推進(人権が尊重される授業づくり)
- 4 安全・安心に学校生活を送ることができる心の居場所づくりの推進
- 5 人権教育、道徳教育の充実
- 6 応援され愛される長洲中を目指したスクールプライドの創造
- 7 充実感や達成感を味わわせることのできる体育活動の充実
- 8 健康教育の充実と保健・給食管理の徹底
- 9 安全教育及び安全管理の充実(地域学校協働活動の推進)

○一人一人の人権を大切に、地域とともに生徒や教職員が安全・安心に活動できる学校づくり

「キーアクション：つながる、つなげる～ひとりにしない・ひとりでしない・ひとりにさせない・ひとりにならない～」



六栄小学校

校長 やない まさえ
柳井 雅衣

教頭 さだまつ よしあき
定松 良彰

教育目標

自らの可能性を拓げ、未来を拓く「けやきっ子」の育成

本年度の取組

学校の運動場に高く伸びる「けやきの木」は、六栄の子どもたちを100年以上見守り続けるシンボルツリーです。

「け…けじめ」「や…やるき」「き…きづき」は、自己を伸ばす合言葉として大切に受け継がれています。

令和8年度は、新1年生34人を迎え、全校児童214人でスタートしました。無限の可能性をもつ子どもたち一人一人を、かけがえのない存在として、心身ともに健やかに成長できるよう全職員で取り組んでいきます。楽しく安心して過ごすことができる学びの空間をつくり、「けじめのある子 やるきのある子 きづきのある子」の育成を目指します。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

腹赤小学校

校長 いまわき みつひと
今脇 三仁

教頭 いまむら たかし
今村 隆



教育目標

ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって主体的に学ぶ腹赤っ子の育成(スローガン)すべては腹赤っ子のために!

～子どもたちが笑顔で登校し、満足して下校できる安全・安心で信頼される学校づくり～

本年度の取組

本校は130年以上の歴史ある学校で、地域と結びつきの強い学校です。

令和8年度は、1年生20人を迎え、全校児童184人、全職員17人で元気いっぱいスタートしました。

上記の教育目標及びスローガンを達成できるように『チーム腹赤』で「一人の百歩より、みんなの一步」を意識して全職員の力を結集します。そして、本校が子どもたちの未来を支える「学びの場」であり、地域の「希望の場」になるように全職員で子どもたちのために一つ一つのことを丁寧に取り組んでまいります。

本年度も、保護者や地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

まちの学校紹介



長洲小学校

校長 さかもと かずや 坂本 和也
 教頭 よしだ こうしろう 吉田幸司郎

教育目標

自立を目指す長洲っ子の育成
 ～五者連携で創る教育活動を通して～

本年度の取組

人権尊重の精神を根幹に据え、五者(児童・学校・家庭・地域・行政)との連携を図り、学ぶ楽しさを味わわせる授業や、郷土を誇りに思い地域に貢献する児童(人財)の育成を目指した教育活動を積極的に展開します。

また、令和7・8年度熊本県教育委員会指定「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進校」としての取組をさらに充実していきたいと考えています。

【目指す学校像】

- ①よき伝統を継承し、新たな特色を創造する学校
- ②美しく整備された潤いのある学校
- ③子ども、保護者、地域から信頼される、温かく爽やかな学校

【児童に身につけさせたい資質・能力】

- ①「表現する力」②「協働する力」③「続ける力」

清里小学校



校長 いましま ひであき 今嶋 英明
 教頭 そのだ ひとし 園田 仁

教育目標

「ふるさとを愛し、主体的に学び、考えて行動する児童の育成」

校訓 「気づき 考え 行動」

本年度の取組

- ①ふるさとの歴史と伝統を大切にしながら、変化の激しい社会を柔軟に生きぬき、夢に向かって挑戦する力を育てる教育を実践する。
- ②課題に気づき、自他の考えを尊重しながら、最適な解決をめざす児童を育てる教育活動を展開する。
- ③全職員で教育課題・経営方針等を共有し、確実な教育実践を通じて、児童・保護者・地域の信頼に応える魅力ある学校づくりに取り組む。



ようこそ長洲町へ！

転入の先生紹介

氏 役
 名 職



長洲中学校

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|----------------------|------------------------|----------------------|----------------------|------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|
| 特別支援教育支援員
百田可奈子 | 講師
北野 雄大 | 教諭
池田 昂央 | 教諭
吉里 泰志 | 教育支援センター指導員
左村美佐子 | 教育支援センター主任指導員
瀧口 雄二 | 教育支援センター指導員
片山 仁美 | 教育支援センター指導員
西澤眞理子 | 《三列》 | 事務職員
鈴木 弘美 | 講師
南 季美佳 | 教諭
村田明通子 | 教諭
山科 貴裕 | 教諭
園田 のん | 講師
平木 亮一 | 《二列》 | 教諭
中道 豪 | 主幹教諭
橋本 一恵 | 校長
青山 賢治 | 教頭
三宅 伸明 | 教諭
山村 好弘 | 教諭
山隈 歩美 | 教員業務支援員
山隈 歩美 |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|----------------------|------------------------|----------------------|----------------------|------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|



六栄小学校



《前列》
 教諭 今村 美幸
 教諭 池田 範洋
 校長 柳井 雅衣
 教諭 左村 良一
 教諭 勝原有希子
 《後列》
 講師 原賀 美香
 講師 田代ひかり
 事務職員 坂井 千尋
 特別支援教育支援員
 亀丸美津子
 特別支援教育支援員
 山口 寿子



腹赤小学校



《前列》
 教諭 木原 育実
 教頭 今村 隆
 特別支援教育支援員
 下川真由美
 教諭 笠原 康弘
 《後列》
 事務職員 安岡あゆみ
 養護助教諭
 神代 佳音
 養護助教諭
 前田 晴里



長洲小学校



《前列》
 教諭 道喜 智昭
 教諭 三津家純也
 教頭 吉田幸司郎
 教諭 田上 美紀
 教諭 久間 由紀
 《後列》
 教諭 波多野克彦
 教諭 福山 帆南
 事務職員 猿渡 大樹
 特別支援教育支援員
 徳井 光子



清里小学校



《前列》
 特別支援教育支援員
 徳永 直子
 校長 今嶋 英明
 教諭 山口由香里
 《後列》
 教諭 西口 匠
 教諭 明名 啓

令和8年度 長洲町の教育

基本理念

豊かな学びを通して、主体性をもち未来を切り拓く人づくり

町教育行政として達成を目指すべきもの

①持続可能な社会の創り手の育成

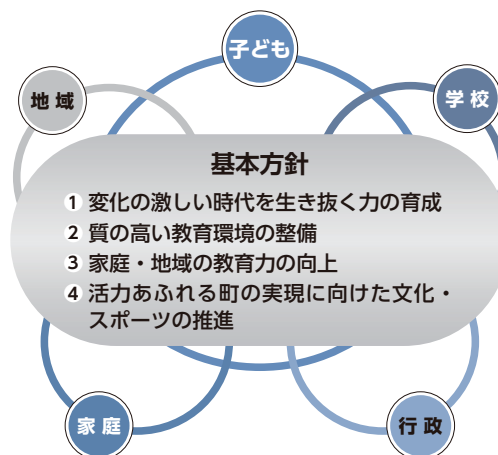
- 将来の予測が困難な時代に、未来に向けて自らが社会の作り手となり持続可能な社会を維持・発展させていく人材の育成。
- 主体性、リーダーシップ、創造力、課題設定・解決能力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成。

②日本社会に根差したウェルビーイング^(※注)の向上

- 多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるよう、教育を通じてウェルビーイングを向上。
- 幸福感、学校や地域でのつながり、協働性、利他性、多様性への理解、社会貢献意識、自己肯定感、自己実現等を調和的・一体的に育む。

上記のコンセプトにおいて、「持続可能な社会の創り手の育成」については、主体性、創造性等の持続可能な社会を維持・発展させていくような人材に求められる資質・能力、「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」については、協働性、多様性、自己実現等のウェルビーイングの向上に求められる資質・能力の育成が示されています。

本町では、「豊かな学びを通して、主体性をもち未来を切り拓く人づくり」という本計画の基本理念を基に、一人ひとりが、自ら目標を立て学びの方法を選択しながら豊かに学び、地域社会の一員として他者を尊敬し、多様な人々と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越えることができる教育を推進し、持続可能な社会の追い手になり、自らの手で未来を切り拓き豊かで幸せな人生を実現できることを目指します。



(※注) 身体的、精神的、社会的に全てが満たされた良好な状態

教育行政の4つの基本方針

基本方針	教育目標
変化の激しい時代を生き抜く力の育成	(1) 確かな学びの推進 (2) 様々な体験を通じた豊かな心の育成 (3) 健やかな体の育成 (4) 人権の尊重 (5) グローバルに活躍できる人材の育成 (6) インクルーシブ教育の推進
質の高い教育環境の整備	(1) 教育環境の充実 (2) 学校教育の情報化に関する推進 (3) 教職員の資質・能力の向上 (4) 就学等に係る経済的負担の軽減
家庭・地域の教育力の向上	(1) 基本的な生活習慣の定着 (2) 相談体制の充実 (3) 家庭教育への支援の充実 (4) 地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりの推進 (5) 防災・安全対策の推進
活気あふれる町の実現に向けた文化・スポーツの推進	(1) 生涯学習環境の充実 (2) 生涯学習の推進 (3) 魅力ある図書館事業の推進 (4) スポーツの推進 (5) 芸術・文化の振興と文化財の保存 (6) 社会教育・社会体育・文化団体等の活動支援の充実



上記のQRコードで第3期教育振興基本計画が閲覧できます。

【児童生徒や教職員等に関する事務】

教科書や図書などの学校教材の整備をはじめ、児童生徒の転入転出や区域外就学手続き、学級編成、教職員等の健康診断に関することなど、国や県教育委員会と連携しながら事務手続きを行っています。

【学校施設整備】

児童生徒が安心して快適な学校生活を送ることができるよう、学校施設の適正な維持管理を行っています。本年度は、近年の猛暑による児童生徒の熱中症対策や避難所としての体育館の環境改善を図るため、小中学校の体育館に空調を整備します。

また、六栄小学校の東校舎の老朽化に伴い、校舎を解体し、体育館まで新しい渡り廊下を整備します。

【生涯スポーツの推進】

多くの町民が生活の中にスポーツを取り入れ、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図ることとともに、新たに産学官民が連携しスポーツを通じた地域活性化の推進を目的に「長洲町スポーツコミッション」の設立に取り組みます。

また、町総合スポーツセンターにおいても、人が集う新たなスポーツ振興の拠点づくりに向けて取り組んでいきます。

【読書啓発事業】

子どもたちがたくさんの本と出会い、本に親しみを持ち、読書意欲の向上を図るため、指定管理者と連携し配本事業などに取り組みます。

また、3カ月健診時には、すべての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあうひとときを持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行い、子ども読書活動推進に取り組みます。

【地域部活動の推進】

少子化や教員の働き方改革が進む中、地域の皆さんの知識や経験を活かし、子どもたちが安心して部活動に取り組むことができる環境づくりを進めることを目的に、学校と地域が連携して子どもたちの多様な学びを支えるための地域部活動の推進に引き続き取り組みます。

【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することで義務教育の円滑な実施を図ります。

◆援助内容

学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など

◆申請方法

学校を通じて申請を受け付けます。

※学期途中の転入や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受け付けます。

【小中学校等英語教育】

小中学校の外国語科や外国語活動において、外国語指導助手（ALT）や英語専科教員、外国人講師を配置し、英語の授業や国際理解教育の充実を図り、生きた英語を学習しています。

また、町独自の取り組みとして、町内保育園・認定こども園に外国人講師を配置し、歌やゲームで英語に慣れ親しむ活動を幼児期から始めています。

【人権教育推進事業】

長洲町人権教育推進協議会において、認定こども園・保育園職員、小中学校児童生徒・保護者や関係各団体・企業などの代表者、住民を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に取り組みます。

【文化財保護事業】

地域の歴史と文化を未来へつなぐため、歴史講座や文化財の広報活動を通じて、町民の皆さんに文化財などの魅力を伝えるとともに、文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組めます。



ほっと「ウイング」 スペース

～子どもたちの心の休憩場所～

ほっとスペース「ウイング」は、さまざまな理由で学校を休みがちになっている児童生徒を対象に、学校復帰を支援するほっとできる居場所です。

◎主な活動内容

- ・より良い生活習慣への家庭支援
- ・ひとりひとりの学力に応じた学習支援
- ・軽スポーツやさまざまな体験活動
- ・本人や家庭との教育相談

*子どもさんの状況に応じた支援を重視します。

◎教室の開設日など

- ・毎週月曜日から金曜日の午前9時から午後3時まで開設しています。

(休業日は、土日祝日のほか、学校の休業日に準じています)

- ・ウイングに登校した日数は、学校の出席と同じ取り扱いになります。



アクセス



相談・見学・体験 お待ちしております。

子どもからでも保護者からでも
いつでもお待ちしております。

主任指導員 瀧口 雄二
指導員 西澤真理子
片山 仁美
左村美佐子

場所：長洲町大字長洲 2414 番地 5
電話・FAX：0968-57-8410